

【2023年スギ花粉症情報・対策：総括】(2023.1.3)



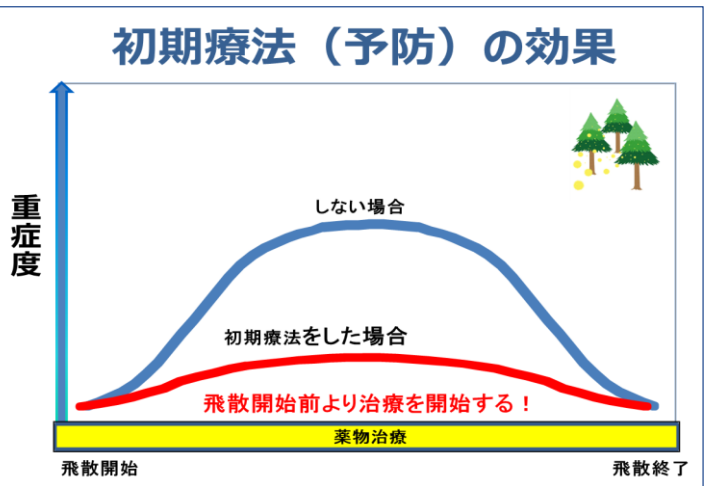
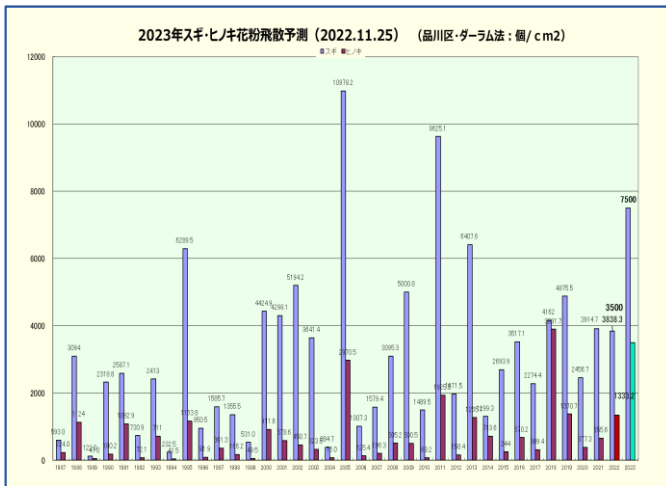
“今年[◆]は都内においてスギ花粉・ヒノキ花粉も大量飛散となると予想されます！”

◆昨年6月～8月の日照時間が多く、最高気温が高かったこと、前年(2022年)の飛散量が例年並みかそれ以下であったため、樹勢が盛んなため多くの花粉をつけようとする条件が整ったため、今年[◆]は東日本において大量飛散となると予想されます。

◆重症花粉症に対し、抗ヒスタミン薬や点鼻を使ってもなお、花粉症症状が『重症』や『最重症』の方に2020年より保険適応となった『ゾレア』が使用可能となりました。(裏目を参考にして下さい)

◆舌下免疫療法(SLIT)『シダキュア』(スギSLIT)の治療はスギ花粉飛散時期には開始できません。

次回は2023年5月中旬以降に開始可能となります。



【飛散数】

スギ・ヒノキ花粉飛散量は、東京都(都内)で飛散数の少なかった昨年より増加し、最大でスギ花粉7,500個、ヒノキ花粉4,500、総数平均約10,000個と予想されています。

『前年比』：例年平均とほぼ同じであった昨年と比較し増加して約2倍以上、

2011年の大量飛散から12年ぶりの大量飛散となると予想されます。

【飛散開始日】

ほぼ例年並みの2月14日頃と予想されます。(都内の例年平均は2月14日頃)

『飛散開始日』とは、「1cm²に1個以上の花粉が連続観察された初日」

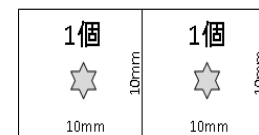
と定義されているため飛散開始前に、約40%の花粉症の方が症状を感じていると言われていす。

【初期療法について】

花粉の飛散してくる前から、早めに治療薬を

使い始めて症状をなるべく出さないことが可能です。

治療開始時期は、「飛散開始の約1週間位前から、あるいは、花粉を感じたらすぐ」を目安して下さい。

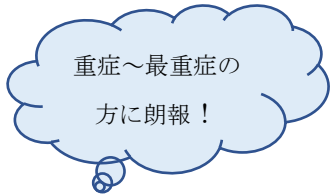


飛散開始1個/cm²連続の初日

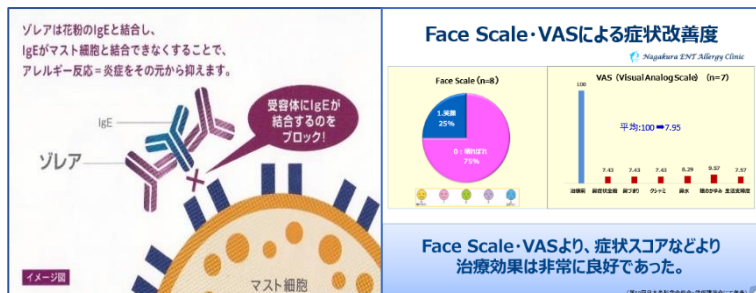
飛散開始日までには、花粉症の方の多くが花粉を感じています(30~40%)

◆◆◆詳しくは、クリニックHP (http://nagakura-ac.com)をご覧ください◆◆◆

◆◆◆花粉症で困っている方へ◆◆◆



重症花粉症に“抗 IgE 抗体”『ゾレア』が 3 年前から保険適応となりました。



当クリニックでの治療効果 (2020 アンケート)

- Face Scale
 - ・非常に良い (晴ればれ) 75%
 - ・良い (笑顔) 25%
- VAS (治療前 100 がどこまでよくなったか?)
 - ・全般改善度: 100 → 7.43 (平均)

2019 年 12 月よりこれまで、喘息、アトピー性皮膚炎に対し適応のあったゾレア (オマリズマブ) が、**重症の季節性アレルギー性鼻炎 (スギ花粉症)** に対して使用できるようになりました。そのため 3 年前から内服・点鼻薬を使用しても『**重症～最重症という症状の強い方**』がこの注射薬を使えるようになりました。

【ゾレアの仕組み】

アレルギー反応を引き起こしている IgE 抗体にこのゾレアは結合し、アレルギー反応を阻止します。

【使用出来る患者さんにも条件があります】

【必要チェック事項】これらの条件をすべて満たす必要があります。

- 季節性アレルギー性鼻炎 (スギ花粉症) の薬を使用した。
- 治療にかかわらず、効果が不十分で重症あるいは最重症であった。
- 血清中の総 IgE 値が 30～1,500IU/ml の範囲にある。
- アレルギーがある (スギ抗原に対する IgE 抗体がクラス 3 以上)
- 12 歳以上で、体重が 20～150kg の範囲にある。

(妊娠中及び授乳中の方は必ず主治医にご相談下さい。)

【重症あるいは最重症とは?】 (重症度により判定します。→)

【いつから使えますか?】

花粉症症状が強くなってから血液検査を実施して、総 IgE 値 > 30～1,500、スギ抗体価 3+以上を確認してから可能です。

【投与量・使用方法】

使用開始前の血液検査で総 IgE 値と体重から必要量を決定し、4 週間あるいは 2 週間ごとに注射します。

【費用】

採血による総 IgE と体重より投与量が決まります。例えば、一般に注射を 150mg～300mg、4 週 (投与量が多いと 2 週) ごとに注射します。費用は保険適応 3 割負担で計算すると、1 回 8,744 円 (150mg) や 17,448 円 (300mg) です。

(個人により異なります)

(参考資料)

1. 当院 HP ゾレア使用成績 (2020,2021 年)
2. 参考 WEB : ゾレアとは? (<https://www.okusuri.novartis.co.jp/xolair/pollinosis>)
3. 重症花粉症とは | 重症花粉症ドットコム (ノバルティス ファーマ)

(お大事にしてください)

【アレルギー性鼻炎の重症度分類】

- 「くしゃみ」か「鼻漏」
 - 11～20 回 → 「重症」
 - 21 回以上 → 「最重症」
- 「鼻閉」
 - 「鼻閉がかなり強く口呼吸がかなりあり」→「重症」
 - 「一日中つまっている」 →「最重症」

◎ いずれの症状も強いほうの程度で判定



ながくら耳鼻咽喉科アレルギークリニック
Nagakura Ear, Nose & Throat Allergy Clinic
〒141-0021 品川区上大崎2-13-26メイプルトップビル5F
TEL:03-6303-5710 FAX:03-6303-5711 <http://nagakura-ac.com/>